市民のひろば

まちの声

◆4月号の感想
（第36回かみかみクイズ応募から）

誌面がカラフルで、内容も充実していて読みやすい。

◇　◇　◇

誌面の中に知っている方の氏名や写真を見つけるのも楽しみです。まんじゅうこわいです。

◇　◇　◇

民生費の予算額におどろいています。暮らしにくい世の中になったからでしょうか。議会費の１億７４４４万円とはどのような使い道から出た額ですか。議員の給料も含まれているのでしょうか。

答 民生費の中には、生活保護費のほかに、児童手当・保育園費や、国保特別会計・介護保険特別会計への繰り出し金等があります。また、議会費には議員の給料も含まれ、議会費の約８割を議員の人件費が占めています。

◇　◇　◇

まちの話題のページでは、地域の人たちがいろんな分野で頑張っている姿を見ることができます。素晴らしいです。

◇　◇　◇

桜といえば入学式のころの風物詩が常でしたが、今年は早かったですね。裏表紙の絵に、いつも心を和ませてもらっています。本当に～ほっと～できて幸せです。

◇　◇　◇

吉村芳生展へ行きました。近くの美術館で素晴らしい作品展を開催していただけて、うれしく思います。次回も楽しみにしています。

◇　◇　◇

薄い広報なのに、香美市の内容がギュッと詰まっていますね。より香美市を身近に感じられます。

（山田高校マンガ部）

編集後記

「もう、食うシカない」ということで、シカ肉料理の中で、まだ食べたことのなかったシカ肉の味噌漬けを買って食べました。オーブンで焼くだけで、簡単に調理できました。ちなみに７ページに掲載の手は私の手です。次はロースト に挑戦してみようかな。（細木）

おたんじょうびおめでとう

今月満１～３歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

掲載を希望される方はお問い合わせください。申込みは誕生月の前月１日まで。
問 総務課
☎５３－３１１２

※㊐は土佐山田町、㊍は香北町、㊌は物部町です。

第38回 かみかみクイズ

今月の賞品 全問正解者の中から抽選で３名様に贈呈！

もう食うしかない
香美鹿味噌漬け＆土佐鹿ソーセージ

※当選者は誌面で発表します。

A.　平成１９年度から２４年度までに、市内のシカ○千頭捕獲。
B.　○○の はじめの一歩は お口から

解答は、今月号の誌面にあるよ。携帯からメールで応募しよう。

応募方法

ハガキまたはEメールで①**クイズの解答②住所③氏名④電話番号⑤誌面の感想**を記入の上、応募してください。応募は１人１通とさせていただきます。

■**応募締切** 6月２８日（金）必着
■**あて先**　〒７８２－８５０１（住所記載不要）香美市広報委員会事務局かみかみクイズ係
kamikami@city.kami.lg.jp

第36回当選者　あわら市のお菓子＝近藤由美さん・大岸栄さん・図書カード＝井上幸さん（応募総数３１通）
第37回の解答　A.禁煙　B.九州

問 総務課☎５３－３１１２

香美史探訪記 第47回 仁井田神社（香北町西川大谷）

小川から県道香北赤岡線で大谷・黒見の案内標識に従って市道へ入ると、大谷集会所に着く。谷川の橋を渡り、旧道を下流に進む。「熊王山竈戸神社従是二十八丁」と書かれた丁石の左側に明治３１年（１８９８）築工の門石建築の５、６段上に鳥居・常夜灯などが建ち、説明碑に本社建築慶応２年（１８６６）、拝殿建築明治３１年と書かれ、そこから１９４段の石段がカーブして築かれ、登れば広い境内に着く。石段の築造年月は不明であるが、古い時代に築かれたと思われる。山村の農民は、**野積み**と言われる石垣を築き、棚田を造った。その技術で岩を割り、表面・側面を加工し、幅約１．３m、高さ約３０～４０cmの石段を築いている。１段に２個～４個使用し、ふぞろいだが、滑らないように配慮され、堅固な造りである。

仁井田神社の石段

慶応２年、建築の本社（本殿）は鞘殿（さやでん）で保護されており、小さいながら見事な建物で、築１４７年であるが、築５０～６０年位に見える。様式は一間四方で妻入り入母屋造（いりもややづくり）である。

仁井田神社本殿

棟札によれば大工棟梁（とうりょう）は土佐山田町岩村の**中村助四良**（すけしろう）（祐四郎）、子息**和三郎**で、墓は戸板島にある。また、いの町には、助四良の文化財級の宮建築がある。仁井田神社の棟札※には「神主・氏子が藩に、前例にのっとって、神社を建てるように定めを願い出た」とある。「正遷宮の時、神主・氏子・地元民が役人に定めを願い出た」ともあり、前例により藩から建築費が出されたのではないだろうか。大谷・黒見村が分担して建築を支えた。

（香美史談会）

※棟札とは社寺祠堂（しどう）の建築の記録を書いた木札のこと。現在使われていない漢字が使われており、例えば支配人は仕配人と書かれている。

ただいま留学中 73
閻 鵬飛（ヤン ペンフェイ）（中国・山西省）

私は高知工科大学大学院博士後期課程基盤工学専攻２年生で、視覚心理物理学を勉強しています。故郷の山西省は唐朝の始まりの地で、長い歴史があります。鉱物資源に恵まれ、中国の伝統的建築物、歴史上重要な山、例えば五台山があることで有名です。工科大学に来て、初めての日本文化研修で五台山へ行きました。「あっ！高知に五台山があるんだ」と驚きました。

中国仏教における四大霊山とされる山があり、智を司る文殊菩薩を本尊とする五台山があります。五台山は中国北部で一番高い山で、53もの修道院があり、その中には現存する中国最古の木造建築物もあり、１世紀から20世紀初頭までの歴代王朝の建築様式が存在しています。中国仏教の発展とその影響の証人です。自然への信仰心から生まれた中国哲学は人と自然の共生です。中国哲学と中国仏教の歴史的建築物の価値を評価されて、山西省の五台山は２００９年にユネスコ世界文化遺産に登録されました。高知の五台山の歴史や現在の在り方を知るにつけ、懐かしい故郷を思い出し、共通点を感じます。高知と山西省のつながりについてもっと知りたいです。